

Mエナジー！

第20号

宮崎energy!

energyには、気力、元気、力、勢い、精力という意味があります。
宮崎の高校生のエナジーをこの便りで発信していきます！

発行 宮崎県高体連
発行所 高体連事務局

問い合わせ
宮崎県高等学校体育連盟事務局
〒880-0026 宮崎市月見ヶ丘5-2-1
TEL 0985(51)4209
FAX 0985(51)4298
E-mail info@miyazaki-koutairen.com
印 刷 SISビジョン株式会社



「やっと戻ってきた」会場中に舞う応援の声！声！声！ 第50回宮崎県高等学校総合体育大会 第51回宮崎県高等学校定時制通信制体育大会

令和5年5月24日(水)～6月2日(日)で上記の大会が開催されました。制限の全くない大会の開催はまさに「4年ぶり」で、会場には励まし合う選手の声、保護者の皆様や一般の観客の方々の熱い声援が響きわたりました。大会の開催にあたり、多くの皆様のご協力や温かなご声援をいただき、感謝申し上げます。今回は第50回目の大会ということで、県高校総体の歴史を少しだけ振り返ってみましょう。



1948年
(昭和23年)
県民体育大会の中で大人の人と一緒に高校生も出場していた。
5競技開催

第1回 1974年
(昭和49年)
高校生だけの大会として「第1回県高校総合体育大会」として開催。初の総合開会式では堂々とした選手団の行進。

第3回 1976年
(昭和51年)
総合開会式では宮崎市内の高校生による集団演技がスタート。

第19回 1992年
(平成4年)
総合開会式には3000人の高校生が参加
8月：全国高校総合体育大会宮崎県開催
～夢きらめいて宮崎の空の下～
26競技が開催。県内多くの高校生が総合開会式の集団演技や会場ボランティアで大活躍！！！

第48-49回
2021-22年(令和3-4年)
保護者の入場規制や声出し禁止など、制限ありの開催。

第47回 2020年
(令和2年)
新型コロナウイルス感染症による史上初の中止！！！

第39回 2012年
(平成24年)
高文連と高体連が大会スローガンを統一し、第1回目のスローガン完成。

第32回 2005年
(平成17年)
現在と同じ31競技が開催。

第23回 1996年
(平成8年)
県高校総体総合開会式のテレビ放送がスタート。

第50回 2023年
(令和5年)
声出し解禁!!
総合開会式は⇒⇒⇒

**新しいカタチへ！
「総合誌Soutai」での誌面開会式スタート**

○あいさつ 祝辞
○出場校による学校紹介
(QRコードを端末で読み込むと各学校の紹介が流れます)
○選手宣誓 宮崎日本大学高校柔道部 3年 福永 葉子さん
○生徒代表挨拶 高鍋高等学校 3年 岡本 俊輔さん

こちらの誌面に総合開会式のすべてを集録しました。
二次元コードを読み込むとすべてのものを見ることができるようになります。



第50回を節目に新しい開会式のカタチへと変化することになりました。
これまでの参集型の総合開会式という素晴らしい歴史への敬意を表しながら、新たな高校総体づくり、高校生スポーツを広く知っていただく方法などを常に模索してきたと考えております。これからも温かいご声援をお願いいたします。



中体連情報

中学生
マイナビ

第75回 宮崎県中学校総合体育大会
7月6日(土)～26日(金)

令和6年度 九州中学校体育大会
8月3日(土)～10日(土)

【宮崎県開催競技】
ソフトテニス 3日(土)～5日(月)
柔道 7日(水)～9日(金)

令和6年度 全国中学校体育大会
【北信越ブロック】
8月17日(土)～25日(日)

※令和7年度 全国中学校体育大会
【九州ブロック】
【宮崎県開催競技】
サッカー
令和7年8月17日(日)～22日(金)
剣道
令和7年8月23日(土)～25日(月)

ここでは、県下の高校で
面白い活動をしている
学校・部活動を紹介します!!

エナジーリレー

延岡星雲高等学校

【学校紹介】

延岡星雲高校は、平成17年に延岡西高校と延岡東高校の統廃合により新設された学校です。「志の風・美しの風・創造の風」の校訓のもと、「星雲PRIDE」を合い言葉に自主・自立・自治を掲げながら、社会に貢献できる人材の育成をめざした教育活動に取り組んでいます。本校は普通科とフロンティア科の2つの学科があり、特にフロンティア科は海外研修や英語教育を充実させた活動等により、国際的な視野を持った人材の育成にも取り組んでいます。また、部活動も大変盛んであり、これまで延岡東高校時代に7度の花園出場を果たしたラグビー部や令和5年度九州新人大会の団体で男女アベック優勝を果たしたアーチェリー部、そして今年度NHK杯全国高校放送コンテスト(テレビドキュメント部門)で優勝した放送部をはじめ、多くの生徒たちが高いレベルでの文武両道に励んでいます。今回

は、宮崎県の体育・スポーツの振興とともに、2027年に本県で開催される国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会に向けた競技力向上を目的に本校に整備されましたアーチェリー場と相撲場を紹介します。

【アーチェリー場】

令和3年12月に完成したアーチェリー場は、国民スポーツ大会の標的距離である70m、全国障害者スポーツ大会の標的距離である50・30・18mに対応した県内唯一の施設です。また、多目的トイレ、更衣室・トイレから施設までのスロープを整備するなど、バリアフリーにも配慮した施設になっております。



【相撲場】

相撲場は令和4年1月に完成しました。土俵の土には、大相撲の本土俵で使われている荒木田土を使用しています。完成披露式には、琴恵光闘もご出席していただきました。地域の相撲協会等とも連携し、小学生や中学生にも開放して利用されています。



宮崎県高文連情報

宮崎県高等学校文化連盟



教えて!
ハニア

高文連マスコットキャラクターのハニアだよ～
今日は、みんなに高文連の部門紹介をします！
高文連には郷土芸能という部門があって、県内6校が県高文祭に参加しています。
本年度は、鹿児島県で行われた全国高等学校総合文化祭で高鍋高校明倫部和太鼓が、3名という少編成ながら全国3位という好成績を残しました！
宮崎の伝統文化、大切にしたいですね！

先生たちも勉強しています

第64回宮崎県学校体育研究発表大会 (串間・日南地区高校部会)

令和5年10月27日(金) 福島高等学校で授業発表が行われ、県内の先生約60名が熱心に授業参観・授業研究を行いました。



宮崎県高等学校体育連盟の調査研究委員会って知っちょる？

調査研究委員会は、全国高等学校体育連盟研究発表大会での発表・Mエナジーの記事の検討・宮崎県高体連スポーツ賞表彰式の準備運営等を行っています。中でも「全国高等学校体育連盟研究発表大会での発表」を主な活動としており、4年ごとに「競技力の向上」「健康と安全」「部活動の活性化」をテーマに調査研究し、全国大会での発表を目的に活動しています。

本研究の4年間は、令和2年から始まった世界的な新型コロナウイルスの感染拡大を受け、教育現場においてもICTを活用した教育活動が飛躍的に発展してきた期間とも言えます。4年前、目新しかったツールが現在は、当たり前になってきているという状況もあり、今回の研究で得た情報発信法については、これからさらに進化させていくことが可能であり、メンタル面強化に限らず様々な分野に活かせる内容であったと感じています。今後の調査研究に活かしていきたいと考えています。

全国高等学校体育連盟研究大会(鳥取県)にて
優秀賞(1位)を受賞しました！
研究に関わってくださった先生方、生徒の皆さん
ありがとうございました!!

